

# 令和6年度 東京都アレルギー医療連携研修会

東京都では、アレルギー疾患医療に関する医療連携体制の構築を促すことを目的として、成育医療研究センターなど都内4施設の拠点病院が主幹となり、各地域で年に1回ずつ、地域の先生方と懇親を深め意見を交換する場を提供しています。

今年度は、皮膚科と小児科それぞれの立場から、拠点病院におけるアトピー性皮膚炎や薬剤アレルギーの診療に関する最新の動向について御講演を頂きますので、どうぞ奮ってのご参加をお願いいたします。

対象

アレルギーに関心のある医療従事者

日時

2024年9月28日（土） 16:30～18:30

場所

国立成育医療研究センター 研究所2階セミナールーム  
(対面およびZoomによるハイブリッド開催)

プログラム

16:30～  
開会の挨拶

開催の挨拶

福家辰樹先生（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）より  
東京都事務局より制度解説

## テーマ1 Advanced アトピー性皮膚炎診療

16:40～  
講演①

小児アトピー性皮膚炎の診断と鑑別

講師 吉田和恵先生（国立成育医療研究センター皮膚科）  
座長 佐々木りか子先生（梨の花ひふ科院長）

17:00～  
講演②

小児アトピー性皮膚炎の教育入院の実際と治療成績

講師 山本貴和子先生（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）  
座長 小林俊夫先生（小林クリニック院長）

17:20～  
質疑応答・休憩

質疑応答（17:20～17:25）  
休憩（5分間）

## テーマ2 拠点病院における薬剤アレルギー診療

17:30～  
講演③

薬疹の診断と治療

講師 福田理紗先生（国立成育医療研究センター皮膚科）  
座長 江畑俊哉先生（ちとふな皮膚科クリニック院長）

17:50～  
講演④

薬剤アレルギー～デラベリングの重要性と評価の実際～

講師 平井聖子先生（国立成育医療研究センターアレルギーセンター）  
座長 臼井弘人先生（臼井医院院長）

18:10～  
質疑応答

質疑応答

18:20～  
閉会の挨拶

閉会の挨拶

橋本倫太郎先生（橋本小児科医院院長）より

18:30～  
懇親会

懇親会（国立成育医療研究センター12階レストランつばさ）

取得単位：日本医師会生涯教育制度 1.0単位

東京都で勤務される医師は研修を受講していただきますと、東京都アレルギー疾患連携医療機関としてご登録いただきます。

問合せ先：

<事務局> 国立成育医療研究センターアレルギーセンター  
(福家・石川・早瀬)

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1

電話：03-3416-0611 E-mail: allergy@ncchd.go.jp

運営事務局：株式会社Doctorbook

# 研修会参加方法

## 参加方法 (※事前のお申し込みが必須となっております)

以下のURLまたはQRコードからお申し込みください。

申し込み期間：令和6年8月20日（火）～9月21日（土）

## ■ 事前登録URL・QRコード (対面、Zoomともに必須)

<https://forms.gle/A8jh5BRRmaLUFWcR7>



\* QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です

事前登録は以下の方法がございます。

- i) 上記URLからご登録
- ii) 左図QRコード\*からご登録

※上記で登録が出来ない場合。

- iii) allergy@ncchd.go.jpまでご連絡  
(後日、担当者より登録URLを送らせていただきます)

## ■ 東京都アレルギー疾患 連携医療機関への登録

東京都で勤務される医師は本研修の受講をもって、**東京都アレルギー疾患連携医療機関としてご登録いただきます。**事前登録フォームへ必要事項のご記入に御協力ください。

## ■ 受講証配布

### <日本医師会生涯教育制度単位について>

当日の参加確認（入室・退出ログ記録）による受講確認をもって受講証配布となります。講演の開始時から終了時までの参加が必須で、途中参加・途中退出は不可となります。予めご了承ください。受講証の配布方法はご登録いただいたメールアドレスへのPDFファイルのメール配信となります。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

## ■ 会場案内

国立成育医療研究センター  
〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1  
・小田急線 成城学園前駅よりバスで約15分  
・東急田園都市線 用賀駅よりバスで約20分  
・渋谷駅よりバスで約40分～

